

4/22 新1年生のために 洞爺湖町商工会女性部が筆記具寄贈

洞爺湖町商工会女性部（横山節子部長）が、4月に小学校に入学した町内の1年生50人のため、筆記具を教育委員会に寄贈。

地域貢献に取り組んでいる同女性部は、町を活気づけようと例年イベントを開催していますが、今年はコロナ禍のため中止しました。

皆見教育長に水性ペンを手渡した横山部長は「子どもたちの役に立てたら」と願っていました。



皆見教育長(左)に筆記具を寄贈する横山部長(左から2人目)

4/17 名産ホタテの味をPR いぶり噴火湾漁協が稚貝を無料配布

町の名産であるホタテの味をPRし、多くの人に魅力を知ってもらおうと、いぶり噴火湾漁業協同組合（岩田廣美組合長）が、町民にホタテの稚貝を無料配布しました。

用意した稚貝は計7.5トン。当日は、あいにくの雨にも関わらず、会場に町民が続々と訪れました。ぎゅーと稚貝が詰まった袋を受け取った人たちは「どんな料理にして食べようか」とアイデアを膨らませていました。



ホタテの稚貝を受け取る町民

4/29 洞爺湖温泉で美化活動 MOVE 洞爺湖 2021

花植えで洞爺湖温泉街を彩る美化活動「MOVE 洞爺湖 2021」が行われました。洞爺湖温泉観光協会とラジオ局「AIR1G」が2000年の有珠山噴火をきっかけに続けている恒例行事で、町内外から100人以上が参加。

参加者は、温泉街の歩道沿いにある花壇に約3千株のパンジーなどを植えました。道行く観光客たちも色とりどりの花々に飾られた風景を楽しんでいました。



温泉街の景観のために花を植える参加者

4/24 洞爺湖芸術館春特別展 「北口さつき展」開催

洞爺湖芸術館主催の春特別展「北口さつき展」が始まりました。洞爺湖の龍神としてアイヌに崇められたという「ホヤウカムイ」の屏風絵などの力作が披露され、他には高さ5メートルの大きな和紙に桜を描いた作品もあり、館内は華やかな雰囲気にも包まれています。画家の北口さんは「コロナ禍の中でも希望をもってほしいと願いを込めました」と話していました。



来館者に作品を解説する北口さん(左)